

令和 5 年度 福井県教員育成指標（案）について

1 令和 3 年度までの経緯

- 平成 2 9 年度
 - ・福井県教員育成協議会（以下「育成協議会」）を開催し、福井県教員育成指標（以下「指標」）を策定
- 令和元年度
 - ・教育大綱および教育振興基本計画の見直しを受け、育成協議会を開催し指標を見直し
- 令和 3 年度
 - ・育成協議会を開催し指標を見直し

2 令和 4 年度の国の動向

- 令和 4 年 8 月 3 1 日
「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針（改正）」を公表

〔指針の主なポイント〕

資質・能力を 5 つの柱に再整理

- ①教職に必要な素養 ②学習指導 ③生徒指導
- ④特別な配慮や支援を必要とする子供への対応 ⑤ICT や情報・教育データの利活用

校長の指標を教員とは別に策定

- ・様々なデータや学校が置かれた内外環境の分析に関する「アセスメント」
- ・学校内外の関係者の相互作用に関する「ファシリテーション」等を重視

3 令和 5 年度指標（案）の主なポイント

- (1) 資質・能力の 5 つの柱に関して
 - ・「生徒指導」の中に位置づけていた、「特別な配慮を要する幼児・児童・生徒への対応」を、「学習指導」「生徒指導」の双方に係るものとして位置付け
 - ・「ICT や情報・教育データの利活用」を新設し、「学習指導」「生徒指導」の双方に係るものとして位置付け
- (2) 校長の指標に関して
 - ・「管理職」の指標とすることは継続し、特に校長に求められることを「◎」で明示
 - ・「アセスメント」「ファシリテーション」に関する内容を追加
 - ・対話的な面談での研修受講奨励に関する内容を追加
- (3) その他
 - ・「問題行動への対応」を「幼児・児童・生徒に応じた支援、課題への対応や支援」に変更
 - ・子どもに係る「指導」という文言を「支援」に修正
 - ・枠外最下部に養護教諭および栄養教諭に関する記載を追加

4 今後の予定

- 1 2 月 育成協議会での意見を踏まえ、指標検討ワーキングを開催し指標を再検討
- 3 月 教育委員会で「令和 5 年度福井県教員育成指標・教員研修計画概要」公表

自らの個性を發揮し、人生を切り拓くために挑戦し続ける人

福井の教育が目指す育てたい人間像

多様な人々の存在を認め、協働して新たな価値を生み出す人

ふるさとや自然を愛し、いづどこにいても社会や地域に貢献する人

福井が求める教師像

校種・教科等に関する専門的知識・実践的技能を持った人

専門分野に偏らない幅広い教養を身につけ、自立した社会人としての良識や幅広い視野を持った人

子どもたちはもとより、同僚や家庭、地域社会と円滑な人間関係を築き、課題に対して臨機応変に対応できる人

教育に対する情熱・使命感に燃え、常に学び続ける向上心を持った人

Main table with columns for '資質・能力' (Qualities and Abilities), 'ステージ' (Stages), '福井県が求める採用時の姿' (Posture sought by Fukui Prefecture at the time of hiring), and '管理職' (Management). It details requirements for various roles like '教員' (Teacher), '中堅教員' (Mid-career teacher), and 'トップリーダー' (Top leader).

※なお、養護教諭については、保健管理、保健教育、健康相談、保健室経営、保健組織活動の項目、栄養教諭については、食に関する指導、学校給食の管理の項目も含まれる。

【◎】は特に校長に関すること